

平成29年 茨城県校友会新年総会

平成29年2月5日（日）水戸プラザホテルにて茨城県校友会新年総会が開催されました。

坂寄 恵 県校友会専務理事（66回）の司会で、校歌斉唱のあと、今井文彰県校友会副会長（61回）の開会のことば、茨城県校友会の森永和男会長（59回）の挨拶がありました。

会長の挨拶では、世界情勢のこと、東京歯科大学が水道橋に移転するのに伴い、これからもよきライバルとして互いに切磋琢磨していきたいということ、また、茨城県歯科医師会会長としての立場から若い先生方に積極的に茨城県歯科医師会の活動に参加していただきたい、というようなお話がありました。

続いて藤井重壽校友会本部副会長（62回）の来賓挨拶をいただきました。

藤井副会長のご挨拶では、110周年記念事業で2,500万円を本学の育英資金に寄付したこと、中原市五郎先生の数ある業績の中から、咬合器の開発のこと、学校歯科保健制度を確立に尽力したことなどのお話がありました。

その後、議事に入り議長選出で高崎康史先生（56回）に議長をお願いしました。

<報告事項>

会務報告	坂寄 恵 専務理事
一般会計現況報告	坂寄 恵 専務理事
共済会計現況報告	小杉 厚 常務理事

<議 事>

事業・一般会計決算案	坂寄 恵 専務理事
共済会計決算案	小杉 厚 常務理事
監査報告	若松進治 監事



藤井重壽
校友会本部副会長



森永和男
茨城県校友会会長

議事が滞りなく済み、小澤一友県校友会副会長（63回）の閉会のことばで、総会は終了となりました。

続いて奈良陽一郎 生命歯学部接着歯科学講座教授（69回）による「今こそ接着修復を活かして！－最新器材と勘所」という講演会に入りました。

- ・最近のオールインワン接着システムは、セルフエッチシステムと同等の辺縁封鎖性、接着強さ獲得能、接着強さ維持能を備えている。
- ・新規開発の“待ち時間なし”オールインワン接着システムは、先行システムと比較して同等または優れた歯頸部接着を有する。
- ・レジンコーティングの応用は、メタルフリーCAC/CAM アンレー修復の接着強さ、接着信頼性および耐久性向上に有効である。

など、すぐに役立つ情報をたくさん教えていただきました。

講演会終了後懇親会になり、ビンゴゲームで盛り上がりながら、楽しいひと時を過ごしました。

（椎名和郎・73回記）